

完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付:2023年7月15日

事業ID:2022S00963

事業名:徳島県鳴門市の「子ども第三の居場所」コミュニティモデルにおける子どもへの体験機会の提供(2022)

団体名:特定非営利活動法人 ふれあい福祉の会 山びこへるふ  
代表者名:酒井やよい 印

TEL:080-1996-7849

事業完了日:2023年6月30日

■契約時

事業費総額	:	160,000 円
自己負担額	:	0 円
支援金額	:	160,000 円

■箇所は(様式3)収支計算書より自動転記

■事業完了時

事業費総額	:	167,554 円	収支計算書の黄のセルの値
自己負担額	:	7,554 円	収支計算書の緑のセルの値
支援金額	:	160,000 円	収支計算書の赤のセルの値
支援金返還見込額	:	円	(収支計算書の青のセルの値)

1.事業内容

支援契約書記載の事業内容(予定)と、事業完了時の事業内容(実績)を対照可能とするため、支援契約書と一緒に綴じている「事業計画」の事業内容欄を転記した上、体裁を変えずに結果を記入してください。なお、事業内容を複数設定している場合は、各事業内容ごとの完了時の実績を個別に記入してください。事業内容が4つ以上ある場合は、一つの事業内容ボックスに複数ご記載頂いて構いません。

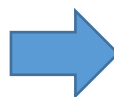
■事業内容1

(1)支援契約書記載の事業内容(予定)

1. 食育及び花育プログラムの実施  
 1)期間:年間全3回  
 (2)場所:鳴門市  
 (3)対象:子ども20名  
 (4)内容:生活困窮世帯等の児童を対象に、食育を通して「食べる力」と「生きる力」を育む。「食」に関する知識と体験から、健全な食生活を実践できるようになる。地域の作物を自然農法により育て収穫。近隣の豊かな自然を利用した海体験、専門家及び地域の人との交流を兼ねて食について学ぶ。

(2)事業完了時の事業内容(実績)

1. 食育及び花育プログラムの実施  
 1)期間:年間全3回  
 (2)場所:鳴門市  
 (3)対象:子ども20名  
 (4)内容:生活困窮世帯等の児童を対象に、食育を通して「食べる力」と「生きる力」を育むことができた。「食」に関する知識と体験から、健全な食生活を実践した。地域の作物を自然農法により育て収穫した。近隣の豊かな自然を利用した海体験、専門家及び地域の人との交流を兼ねて食について学んだ。



(3)成功したこととその要因

自然と接することで子ども達が居場所内では見せないのびのびとした態度を見せていた。好き嫌いの多い子どもがお野菜の収穫を体験することで食への意欲につながった。地域の方々と交流することで、子ども達にとって新たな大人との交流が出来た。

(4)失敗したこととその要因

特になし

(5)事業内容詳細

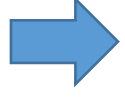
■事業内容2

(1)契約時の事業内容

2. 地域住民との交流イベントの実施  
(1) 期間: 2022年～2023年6月  
(2) 場所: 鳴門市  
(3) 対象: 子ども20名  
(4) 内容: コロナ禍で外出機会が減少している児童が地域の大人と交流するイベントの実施。子ども達の音楽の発表会をご家族や地域の方々に聞いていただき、また講師音楽演奏と絵本の読み聞かせを一緒に楽しみ豊かな心を育む。

(2)事業内容の実施(完了)状況

2. 地域住民との交流イベントの実施  
(1) 期間: 2022年12月クリスマス会、2023年6月ふれあい子ども祭り  
(2) 場所: 鳴門市  
(3) 対象: 子ども23名、大人14名  
(4) 内容: コロナ禍で外出機会が減少している児童が地域の大人と交流するイベントを実施した。子ども達の音楽の発表会をご家族や地域の方々に聞いていただき、また講師音楽演奏と絵本の読み聞かせを一緒に楽しみ豊かな心を育む時間となった。



(3)成功したこととその要因

コロナ禍で外出機会が減少している児童が地域の大人と交流する貴重な時間となった。多くの地域の方々が子ども達の歌や演奏を聞いてくださり、子ども達がとても喜んでた。また、地域の方々、学校の校長先生もご参加くださり、あたたかな雰囲気でもクリスマスのイベントを終えた。

(4)失敗したこととその要因

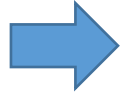
特になし

(5)事業内容詳細

■事業内容3

(1)契約時の事業内容

(2)事業内容の実施(完了)状況



(3)成功したこととその要因

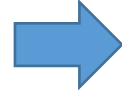
(4)失敗したこととその要因

(5)事業内容詳細

■事業内容4

(1)契約時の事業内容

(2)事業内容の実施(完了)状況



(3)成功したこととその要因

(4)失敗したこととその要因

(5)事業内容詳細

2.契約時事業目標の達成状況:

(1)支援契約書記載の目標

1.食育及び花育プログラムの実施  
2.地域住民との交流イベントの実施(音楽会・絵本の読み聞かせ)

(2)目標の達成状況[700文字以内]

入力文字数	185	文字数チェック	OK	
				<p>食育体験及び花育プログラムを実施し、子ども達の自然への興味を養うことが出来た。また、プログラムを通して出会った地域の方々との交流も貴重な時間となった。地域住民との交流イベントでは、ゲストに近隣の校長先生、市役所の担当課の副課長、児童民生委員など多くの方々にご出席くださり、保護者及び事業所利用児童によるクリスマスのイベントが音楽や絵本の読み聞かせなど華やかに実施された。</p>

※700文字  
文字数チェ  
入力のセ)

3.事業実施によって得られた成果

子ども達のかけがえのない体験活動が実施出来た。

4.活動を通じて明らかになった新たな課題と対応案

もっと多くの保護者の方にも子ども達のイベントの様子などを実際に見ていただきたいかった。土曜日にイベントをすると保護者の方が就労されている事が多く、日曜日に開催するとスタッフが集まりにくい状況となっているため、実施日について再度検討が必要と考えられる。

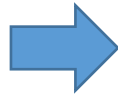
5.事業成果物

(1)支援契約書記載の成果物名称

事業完了報告書

(2)事業完了時の成果物名称

事業完了報告書



(3)未作成となった要因

(4)成果物を登録したウェブサイトのURL